

Windows 11 23H2

VB-CABLE captiOnline 4 で使ってみる

YouTubeの音声を音声認識で字幕表示

令和5年12月18日(月)

福岡県古賀要約筆記の会「うさぎ」

齋藤 光範

©2023 Sukenori Saito.All Rights Reserved

このボタンをクリックすると
①の画面に戻る。

ユーザー画面の設定

The screenshot shows the captiOnline user interface. At the top, the logo "captiOnline ver.4 2023/12/11a" is visible. Below it, a list of navigation options is shown: "User", "User with YouTube", "Typist", "Administrator", "Zoom CC v3", and "WebSocket". A red box highlights the "User" option with the text "このボタンをクリックすると②の画面になる。". To the right, a black box with a white border contains the text "②の画面". Below the navigation list, a QR code is displayed. A red arrow points from the QR code to a black box labeled "③" which contains the text "このあたりをクリックすると、左上の三マークが出る。". To the right of the QR code, a mobile menu is open, showing options like "字幕", "コメント", "音声認識", "音声合成", "YouTube", and "設定". A red arrow points from the "YouTube" option to a sub-menu labeled "④" which contains "レイアウト" and "横並び配置". At the bottom, a red box contains the text "③三マークをクリックして、④YouTube→レイアウト→横並び配置とする。".

• [User](#) をクリックすると②の画面になる。
◦ [User with YouTube](#)
• [Typist](#)
• [Administrator](#)
① ◦ [Zoom CC v3](#)
◦ [WebSocket](#)

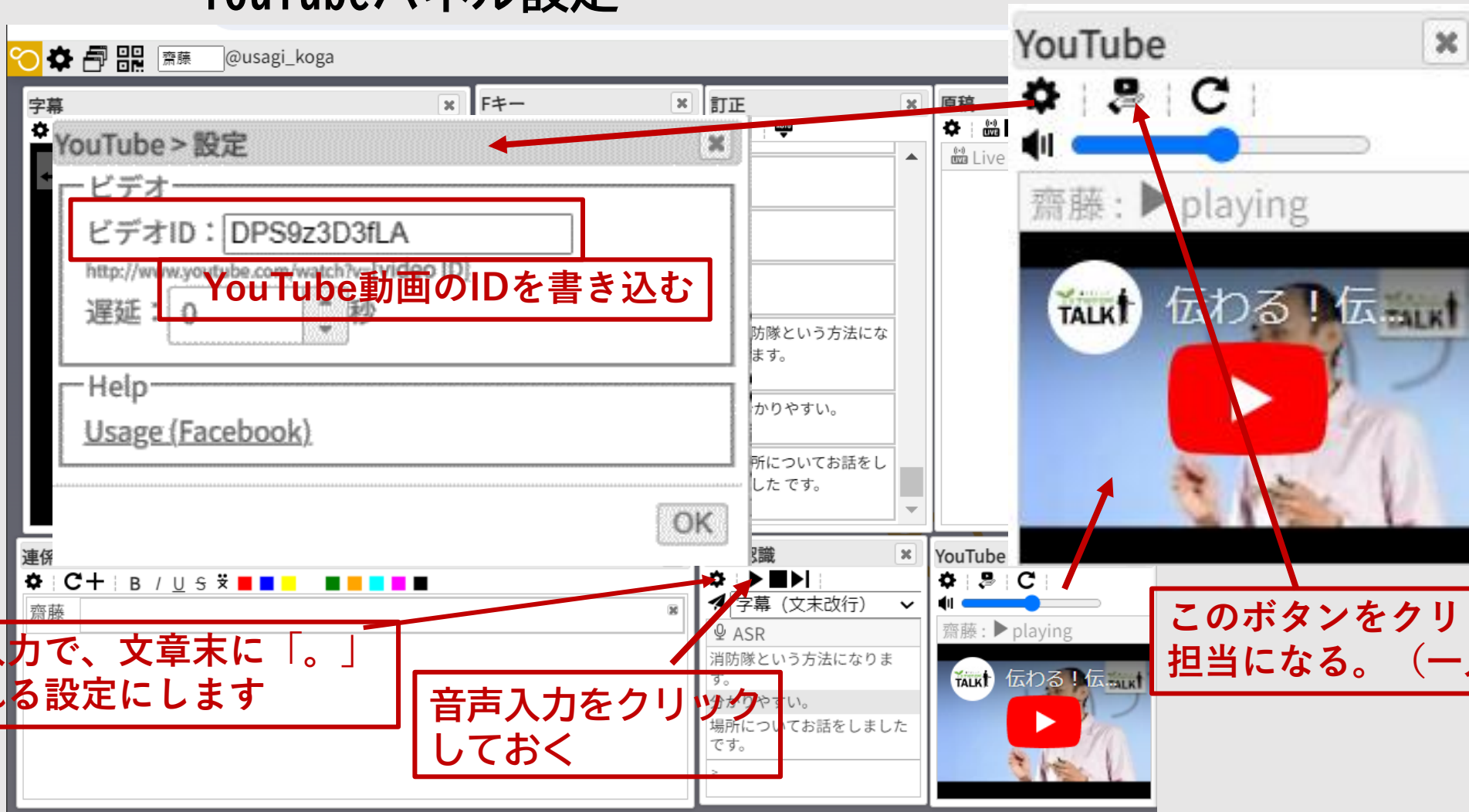
YouTube動画を送らなければ②のままで良い。

③ このあたりをクリックすると、左上の三マークが出る。

④ YouTube → 設定 → レイアウト → 横並び配置

③三マークをクリックして、④YouTube→レイアウト→横並び配置とする。

YouTubeパネル設定



音声入力で、文章末に「。」を入れる設定にします

音声入力をクリックしておく

このボタンをクリックして操作担当になる。(一人だけ)

動画の再生ボタンを押すと「User」の画面で動画が再生される。音声があると、次ページ以下の設定で字幕として表示。

YouTubeと字幕を横並びとしたユーザー画面

The screenshot shows a web browser window with two tabs: 'captiOnline:Typist' and 'captiOnline:User'. The address bar shows the URL 'https://captionline.org/capti/usagi_koga/user.html#'. The main content area is a video player displaying a lecture by a man in a pink shirt. To the left of the video is a diagram titled '遠隔情報保障' (Remote Information Security) illustrating a workflow involving '手話通訳者' (Sign Language Interpreter), 'インターネット' (Internet), and '文字通訳者' (Text Interpreter). The diagram also includes labels for '講師' (Lecturer) and '聴覚障がい者' (Hearing-impaired person). The video player has a black background with white Japanese subtitles.

9 聴覚障害者の場合は手話通訳を使ったり字幕による通訳することが多いです。その聴覚障害者の普段の生活生活についてまあそれ一緒に行ってサポートし続けることができればいいんですけど、実際問題としてやっぱり難しいんですね。ですから必要な時に必要な場所ですぐに情報保障ができるように情報通信技術を使って情報保障をやるっていう事が最近。

> 研究は進められています。で我々やってること遠隔情報保障っていうことやってます…

話しと話しの間隔が短いと、字幕に変換後句読点が付く時と付かない時があります。

ユーザー画面に、動画の音声を字幕として表示する

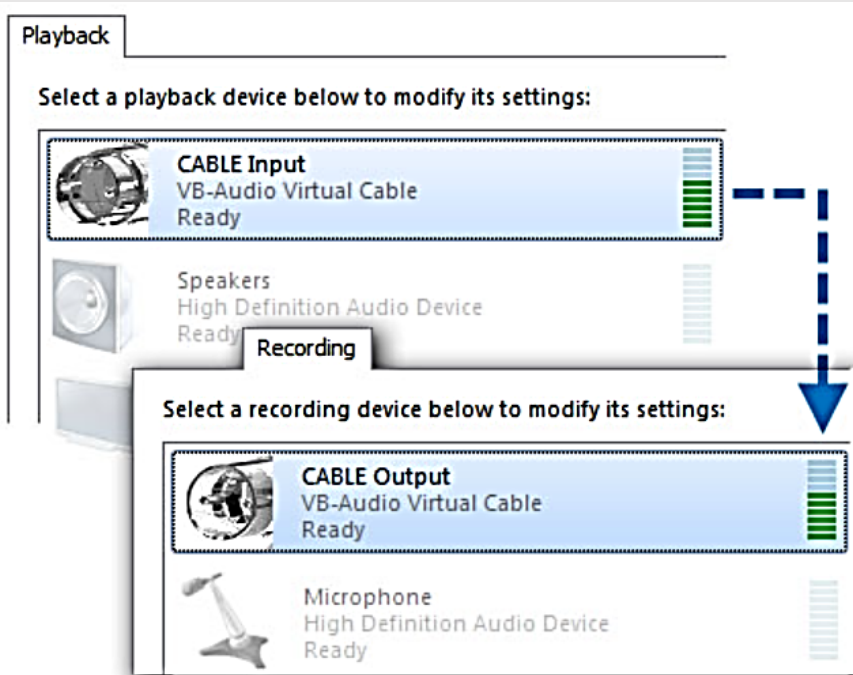
(Windows10やWindows11で実施しよう) <https://vb-audio.com/Cable/index.htm>


VB-CABLE-ドライバーのダウンロード

VB-CABLE Virtual Audio Device.

VB-CABLE is a virtual audio device working as virtual audio cable. All audio coming in the CABLE input is simply forwarded to the CABLE output.

Download and Install VB-CABLE Driver Now!



 **Download** VBCABLE_Driver_Pack43.zip
(1.09 MB - OCT 2015 / XP to WIN11 32/64 bits)
これをダウンロード 現在は無料
INSTALLATION: Extract all files and Run Setup Program in administrator mode. Reboot after installation.

 **Download** VBCable_MACDriver_Pack108.zip
(4.4 MB - MAY 2021 - Intel/M1)
こちらはMAC版です
INSTALLATION: Regular Package in DMG file for macOS 64bits version 10.10 to 12

If you find VB-CABLE useful!
Donate and get two other Virtual Audio Devices:
[VB-CABLE A+B](#) or [VB-CABLE C+D](#).

VB-CABLE is a Donationware! All participations are welcome. Get your license for [VB-CABLE-Windows](#) or [VB-CABLE-MAC](#) directly on our [webshop](#). Change the quantity in the cart to get Volume Licensing prices.

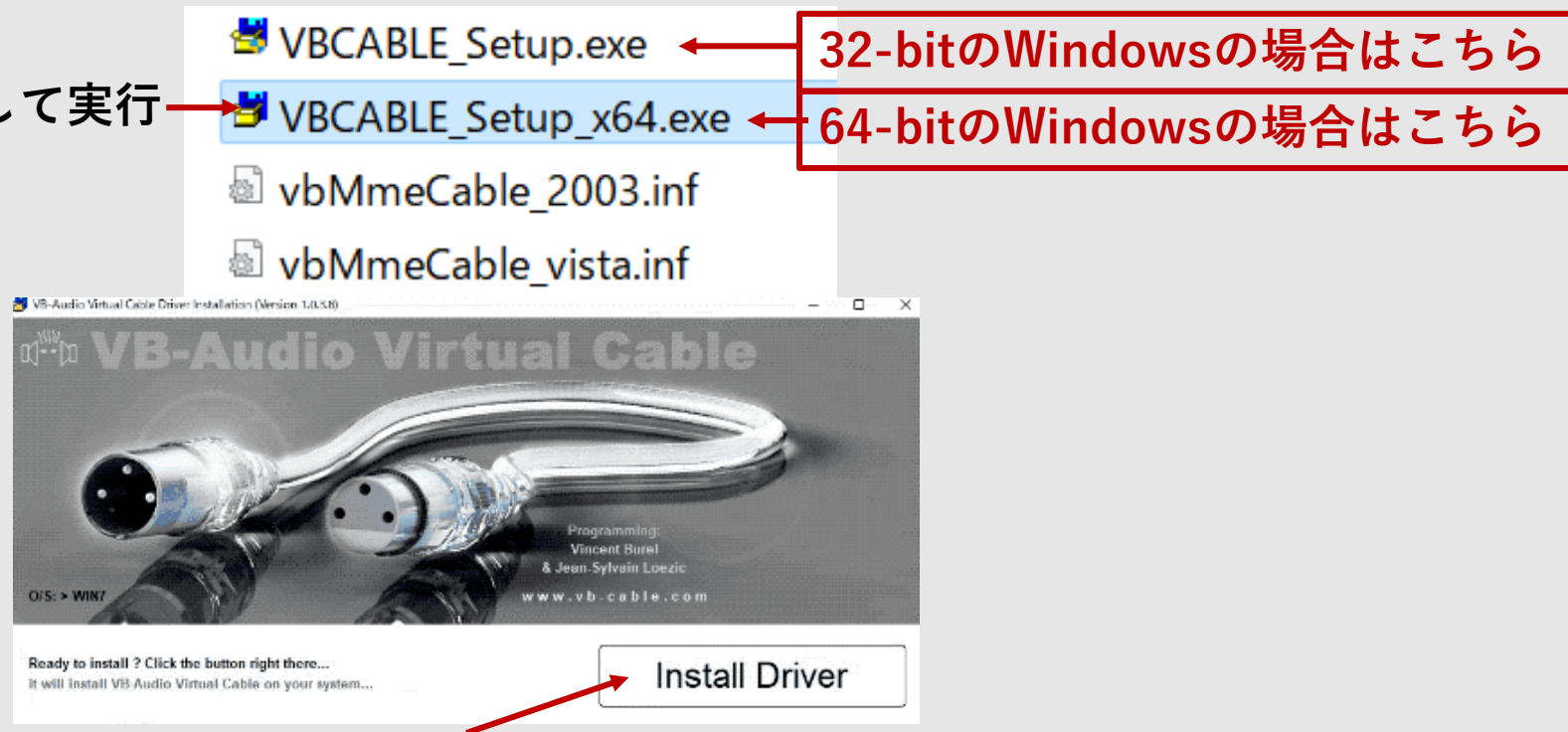
Windowsでは「VB-CABLE-ドライバー（バーチャルケーブル）」を設定して、YouTubeの音声を認識させ、字幕として表示させる。

VBCable_Driverの設定

vb-audio.com

1. 解凍したファイル内の「VBCABLE_Setup_64.exe」を右クリックして「管理者として実行」とします。32ビット版は下記の通り。

2. 管理者として実行



3. 表示された上図の「Install Driver」をクリックして実行
4. 再起動する。これでインストールが完了

再起動時、Webページが開きますが、何もせず「×」をクリックして閉じて再起動を実施して下さい。大丈夫です。これで準備終了。

VBCable_Driverを使ったYouTube音声認識の設定

1. Windows10でVB-CABLEを使う方法

スタート > 設定 > システム > サウンドを選択 各プルダウンメニューから

再生 : CABLE Input 録音 : CABLE Output を選択設定

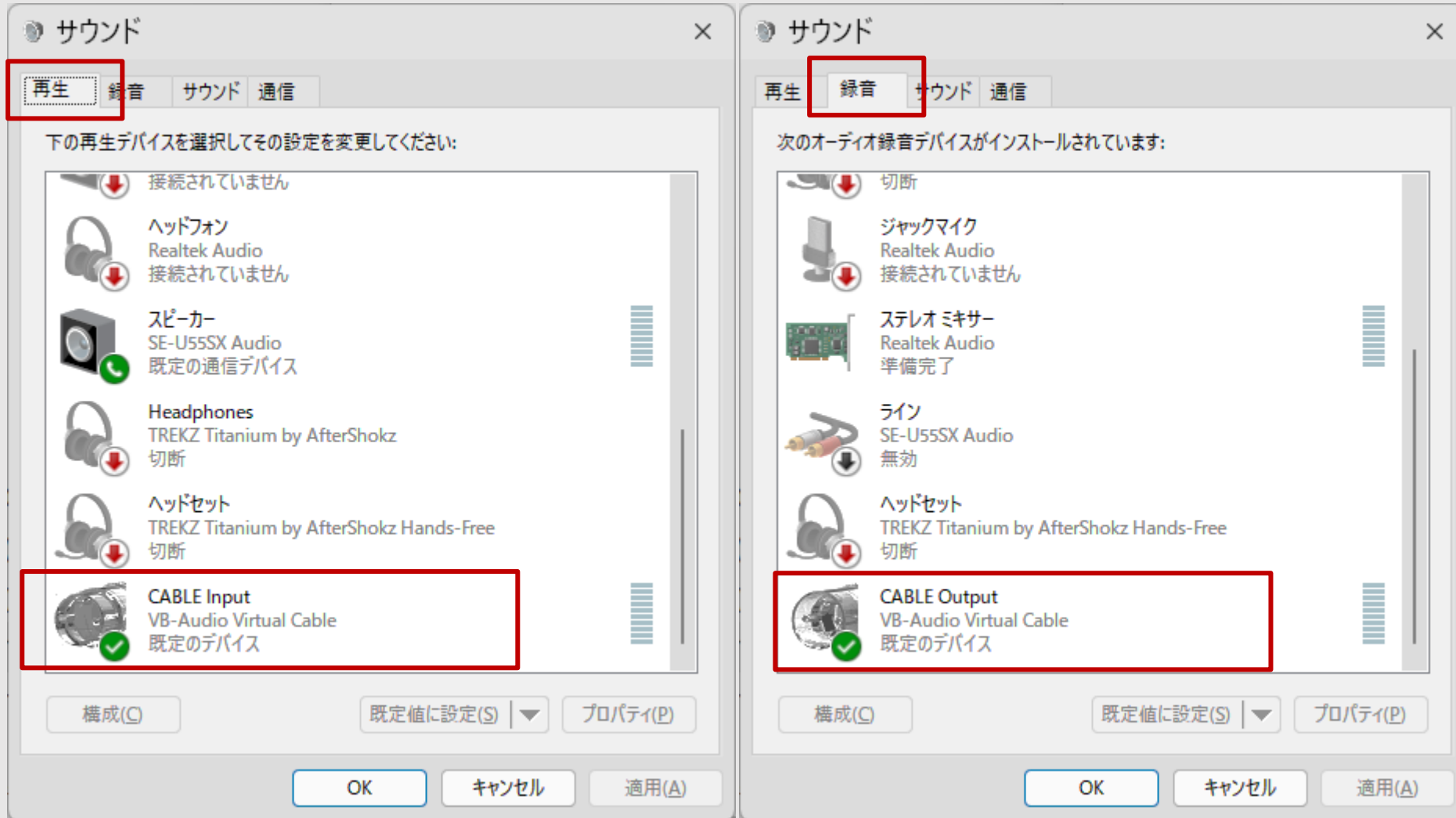
2. Windows11でVB-CABLEを使う方法

スタート > 設定 > システム > サウンドを選択 表示されたデバイスから

出力 : CABLE Input 入力 : CABLE Output をチェック

Windows10、Windows11ともに音声に反応していますが、音は聞こえません。
音が聞こえないと、音声認識もできませんので、「コントロールパネル」でサウンドを設定します。

1. Windows10でVB-CABLEを使う方法



再生・録音共に規定のデバイスとする

2. Windows11でVB-CABLEを使う方法

設定

← 設定

齋藤光範
mnm-radio@mx2.tiki.ne.jp

設定の検索

ホーム

システム

Bluetooth とデバイス

ネットワークとインターネット

個人用設定

アプリ

アカウント

時刻と言語

ゲーム

アクセシビリティ

プライバシーとセキュリティ

Windows Update

システム > サウンド

CABLE Input
VB-Audio Virtual Cable

スピーカー
SE-U55SX Audio

新しい出力デバイスをペアリングする デバイスの追加

ボリューム 0

モノラル オーディオ
左と右のオーディオ チャンネルを 1 つにまとめます オフ

入力

発話または録音用のデバイスを選択
アプリに独自の設定をしている場合があります CABLE Output

ステレオ ミキサー
Realtek Audio

マイク
Microsoft LifeCam VX-2000.

CABLE Output
VB-Audio Virtual Cable

新しい入力デバイスをペアリングする デバイスの追加

マイクを選択すると、音声認識は可能ですが、音声が二重になります。

出力・入力共にCABLE部分にチェックを入れる

VBCable_Driverから音を出す 1

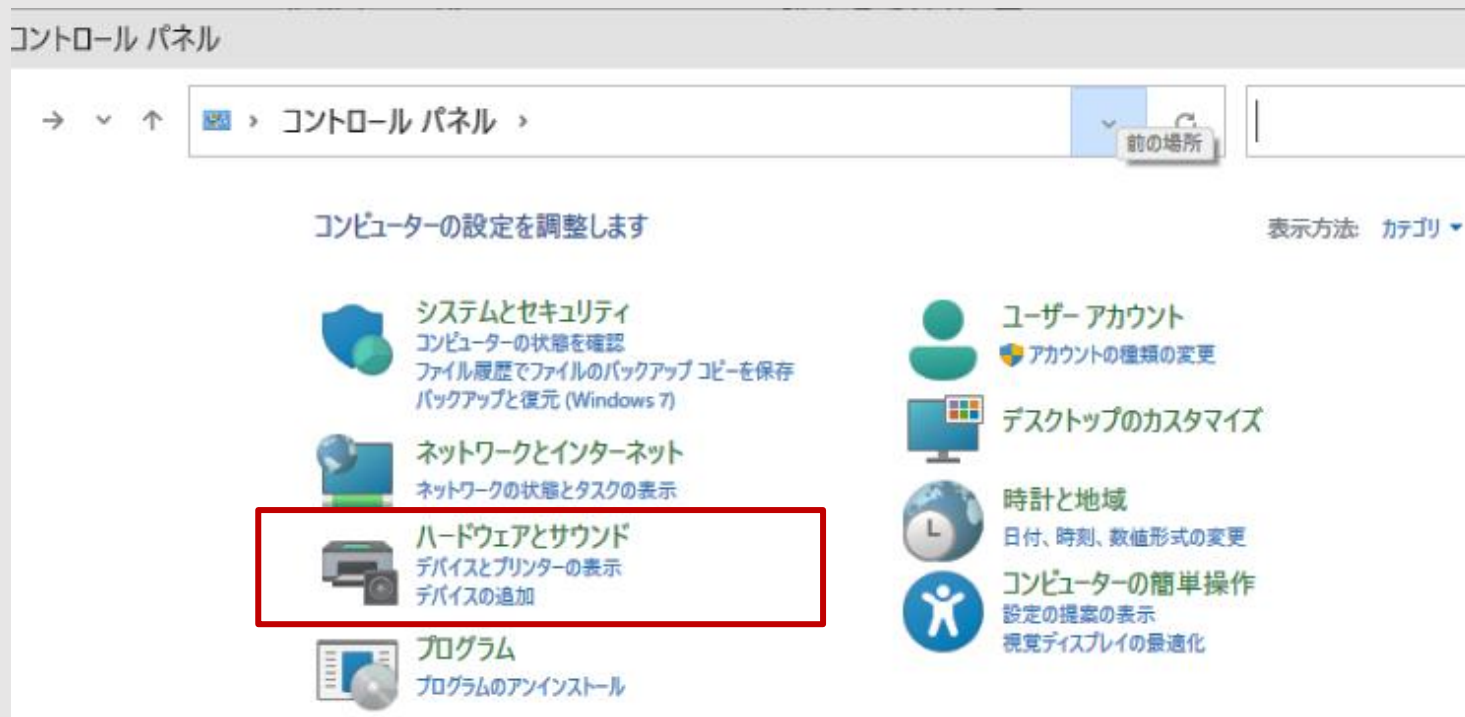
1. Windows10でVB-CABLEから音を出す方法

スタート > 設定 > Windowsシステムツール > コントロールパネルを開く

2. Windows11でVB-CABLEから音を出す方法

スタート > 設定 > 全てのアプリ > Windowsツール > コントロールパネル

コントロールパネルが表示されたら、Windows10、Windows11ともに、「ハードウェアとサウンド」を選択して次のページのように設定します。



VBCable_Driverから音を出す 2



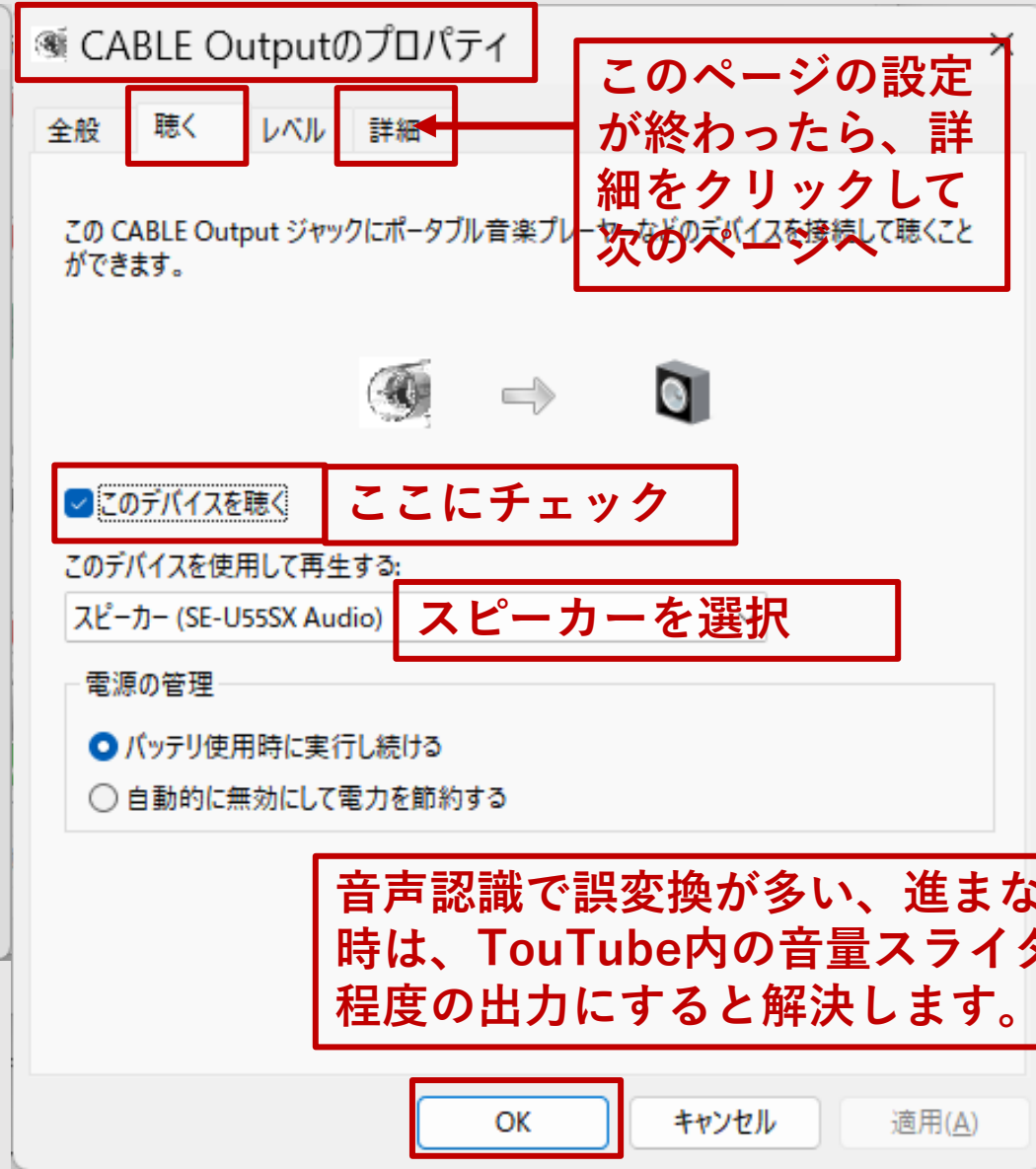
サウンドの中のオーディオデバイスの管理を選択します。

VBCable_Driverから音を出す 3



右クリックして「プロパティ」を選択

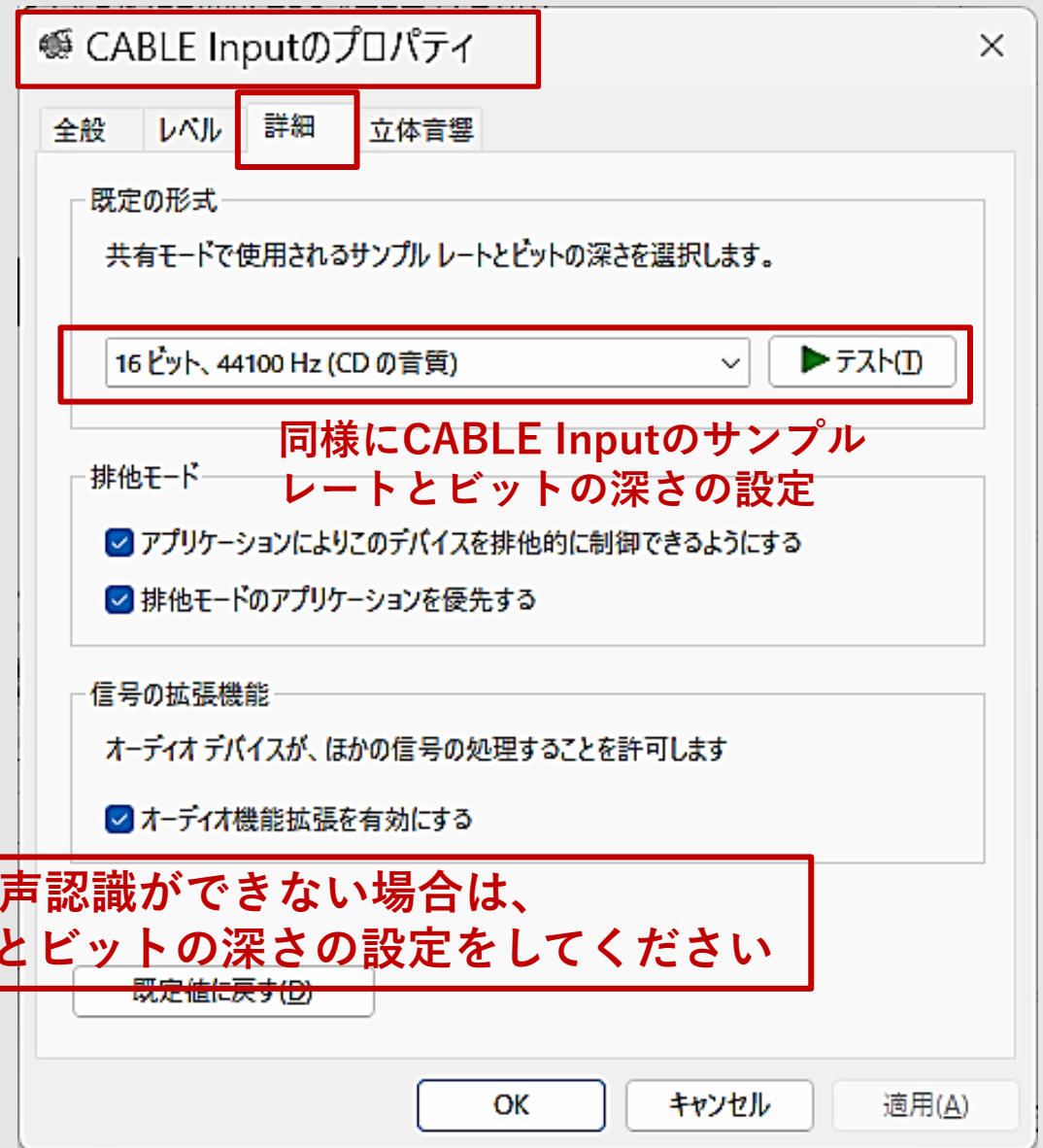
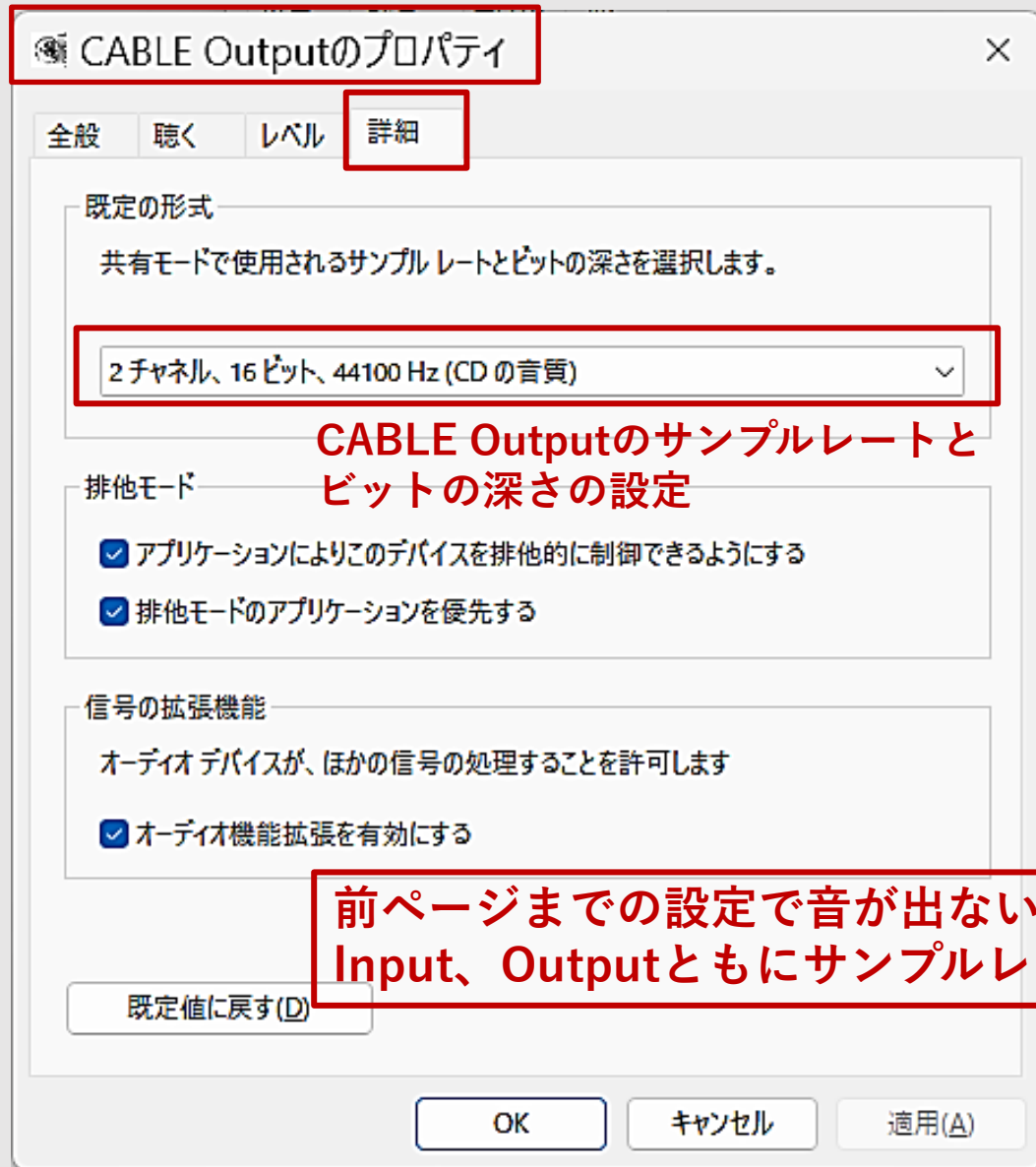
これでYouTubeの音声認識ができます。



このページの設定が終わったら、詳細をクリックして次のページへ

音声認識で誤変換が多い、進まなくなった時は、YouTube内の音量スライダーで50%程度の出力にすると解決します。

VBCable_Driverから音を出す 4



前ページまでの設定で音が出ない、音声認識ができない場合は、Input、Outputともにサンプルレートとビットの深さの設定をしてください

ここまでの設定で、CaptiOnline 4 などを使用して、音声データから直接文字起こしも可能です。

captiOnlineの著作権は開発者 若月大輔にあります

VB-CABLEの著作権はV. Burelにあります

Windows はMicrosoftの登録商標です